



2019年度
総会記念講演会ご案内

「Society5.0」は現在の「情報社会」の次に来るべき社会を意味する日本の造語です。初出は第五期科学技術基本計画(2016～20年)で、非連続なイノベーションを生み出すことにより、新しい価値やサービスが次々と創出される「超スマート社会」を想定し、これを「Society5.0」と名付け、我が国において世界に先駆けて実現するための一連の取組を提唱しました。

「Society5.0」実現に向けた取組は、科学技術以外の分野においても論議されており、高等教育も対応を求められています。

その一方で、18歳人口が減少し、社会の高齢化が進行し、社会経済のグローバル化が進展する傍らで地方の衰退が懸念されるなど、大学を取り巻く環境は大きく変化しています。これに伴って、大学が期待される役割も変化し、大学は教育研究だけでなくガバナンスについても改革が求められつつあります。

そうした中で、当初は唐突とも見えた「高等教育の無償化」は、一部の学生を対象として実現することとなり、対象となる大学等の要件が夏には公表されようとしています。国立大学の一法人複数大学制度や、私立大学の中期計画の作成義務等も、法案として国会で審議され、来年度からは現実のものになろうとしています。

本年度の総会記念講演会では、こうした現在における政府の高等教育政策と、大学経営上の課題・対応について、文部科学省・学識経験者をお招きしてご講演を頂きます。

会員及び多くの大学関係者のご出席をお待ちしております。

特定非営利活動法人大学経営協会

会長 佐藤禎一

理事長 宮内義彦

日時・場所

◆日時:2019年6月4日(火) 15時～19時

◆場所:日本プレスセンタービル10階ホール(同封地図参照)

プログラム

15時～17時30分

◆講演

第1部 「高等教育を巡る動向」 講師:文部科学省高等教育局長 伯井美德 氏

第2部 「直面する大学経営・大学改革の課題」(仮題) 講師:桜美林大学教授 篠田道夫氏

※ 参加費(会員) 無料 (非会員) お一人 5,000円 を申し受けます。

情報交換会

17時40分～19時

◆場所: レストランアラスカ (10階) ※参加費無料